

議題	第 13 回運営推進会議
日時	2024 年 8 月 21 日 (水) 10:30~11:15
場所	デイサービス山風木
出席者	(順不同敬称略) 三島包括支援センター K 様 デイサービス山風木利用者様ご家族 O 様(奥様)、O 様(利用者)、N 様 デイサービス山風木センター長 渡部浩考 デイサービス山風木統括 渡部美保子 (議事録作成者) 渡部浩考 (議事進行者) 渡部美保子
会議の詳細	
<ul style="list-style-type: none"> ● ごあいさつ (センター長 渡部浩考) ~出席者のご紹介、本会議の趣旨 (目的) について~ 情報交換の場でもありますので、いろいろと教えてください。 ● デイサービス山風木の運営状況 (センター長 渡部浩考) <ul style="list-style-type: none"> ・ R6.3.1 付かで指定更新の申請をしています。6 年が経過して 2 期目の運営が始まります ・ ご利用状況の報告 →定員 12 名に対して平均 11 名ぐらいの利用となっています。 ● 姉妹事業所(本部)の移転 (センター長 渡部浩考) <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹事業所で藤代町にあった「ふじしろデイサービス」が建物の老朽化もあり、谷田 (塚の台) に 6 月 1 日に移転しました。本部機能やケアマネさんたちも移動しました。谷田という地域についても学んでいかなければなりません。 ● 4 月の法改正を受けて (センター長 渡部浩考) <ul style="list-style-type: none"> ・ BCP (事業継続計画) の策定、ハラスメント・虐待への対応 について事業所としてしっかり取り組むことが義務化されました。災害への準備はどこまでやるべきか難しいところですが、私たちの事業所としても既に 7 月に研修会を開いたりして、やれることを少しずつ行うようにしています。 ● デイサービス若芝の活動 (統括 渡部美保子) <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真をみていただきながらの活動報告 ・ 個別の活動をいろいろと考えて実施していることを説明 統括 渡部美保子 山風木は 4 割ぐらいが男性利用者様です。これだけ男性が通ってくださるのは特徴的とい 	

えます。性格や嗜好も様々な中で、個々の関わりを大事にしながら運営しています。

また、近隣のお寺さんまで屋外歩行に出かけたりしながら内にこもらずに活動的な雰囲気を作っていくようにしています。

○ 様

この写真は山車の写真ですね。どこからスタートするの？

統括 渡部美保子

近隣のお寺さんの駐車場が三嶋大祭の加屋町本部となっていました。そこからスタートですね。皆さんで見学にいきましたね。町内の方もイスをだしてくれたり、シャギリを前の方で見学させてくれたりして、関わりが持ててうれしかったですね。

家族 ○ 様(奥様)

人との関わりが持てるのは大事です。うちの主人もお世話になっておりますが、友人・知人との繋がりがまだ少し残っていて、いろいろと連れ出してくれたりもします。テニスにも時々行っています。ちゃんとテニスが出来ているのか分かりませんが、お仲間が送り迎えをしてくれて、「大丈夫だよお」と言ってくれるので、助かっています。テニスコートが同じ町内にあるのも非常に安心です。

統括 渡部美保子

テニスをするのですね。身体が覚えていることは、まだまだできますね。

家族 ○ 様(奥様)

お風呂に入る。パジャマに着替える。歯磨きする。布団を敷く。毎日の流れはキッチリと自分でやってくれます。そういう部分はまだ残っているのですね。

家族 N 様

うちの母も若いころは料理教室に通っていたとのことで、同様に体が覚えていることは今でもある程度できるのだと思います。友達が迎えに来てお喋りをする。というような機会は相手も歳をとってしまったのでなくなってしまいましたが。

● 意見交換

統括 渡部美保子

多様な課題を抱えている利用者様世帯があります。一人暮らし、老老世帯、息子が遠方に住んでいる、金銭的な課題 etc。これが答えという手法がある訳ではありませんので、同じように悪戦苦闘しているご家族の情報を聞いたりすることで、少し安心できたり、余裕

が持てたり、新しい関わりに気づけたりすることもあります。情報交換をさせていただければと思います。

<ご家族から>

ご家族 N様

エアコンの話が少し出てきましたが、うちの母もエアコンを切ってしまうので、先に寝かせてから、エアコンをつけてタイマーをセットするようにしています。

ご家族 O様(奥様)

うちもエアコンを切ってしまいます。リモコンを隠しても探し続けてしまうので、根負けしてエアコンを切ります。窓を開けるのも嫌いなようで、夏場は少し不安ですが四六時中ずっとサポートすることも出来ないので諦めています。主人は早起きですので、自分が睡眠不足で体調を壊すのは良くないので、別々の部屋で夜は寝るようにしています。

総括 渡部美保子

エアコン問題は本当に「あの手、この手」で対応していますね。リモコンを隠したらコンセントを抜いてしまった。という方もいらっしゃいました。エアコンの風が直接あたると寒さを感じやすいので、風があたらないようにする工夫もしたりしています。

ご家族 O様(奥様)

息子たちは関西に住んでいるので、すぐに助けに来てもらうことはできません。二人暮らしの現状に不安を覚えることがあります。ケアマネさんからはショートステイの練習を始めた方がよい。とアドバイスをもらいました。

ご家族 野田様

私も同じです。自分が小さな手術入院をしなければならないので、その間だけでもショートステイを利用してもらう必要がある。ということでケアマネさんよりショートステイ練習の提案をいただきました。練習？いつ頃？何回ぐらい？などイマイチ感覚がつかめないままでいましたが、同じように提案を受けている人がいるということで現実感が持てました。

ご家族 O様(奥様)

ショートステイに行ってくれるのか。半信半疑です。説明しても分かってもらえないと思います。

統括 渡部美保子

O様のご性格なら、あまり心配しなくてもショートステイの利用は軌道にのると思いますよ。集団の中へ上手に入っていくことができる個性も持っていますし、新しい環境でもあまり不安を持たずに対応できてしまうと思います。練習はチャレンジした方がよいと思います。

また、市内の認知症専門医の方が「全てを明らかに説明することが大事とは限りません。不安を煽らないという意味では、詳細は伝えずに、まずはいってらっしゃいとショートステイに送り出す。というようなことが必要なときもあります。」とのことでした。

包括 K様

こういった家族間の横のつながりはとても重要です。包括でも認知症家族の会を開催していますので、ご活用ください。ハンドブックも持参しましたので参考にしてみてください。

統括 渡部美保子

このハンドブックは非常に分かりやすいので参考にしてください！

センター長 渡部

定期的にお話を伺えると自分たちの立ち位置の確認もできます。送迎やお電話だけでは伝わらない温度感もあると思います。また、機会がありましたら情報交換にご協力をよろしく願いたします。次回は令和7年2月の開催を予定しています。本日はありがとうございました。